

高島^{エンジン}縁人

発掘プロジェクト

キックオフイベント

大阪で高島と

Kick-off event つながる

2018年12月8日 土

15:00～17:30 (開場14:30)

場所

グランフロント大阪北館 ナレッジサロン
プレゼンテーション・ラウンジ

高島市は

高島に興味と関心をもち「縁」と「ゆかり」をもちたい

人たちを求めています!

高島^{エンジン}縁人 とは?

たかしまえんじん

高島のツアー企画・運営、祭事参加、特産品購入、農業のお手伝いなど、多様な活動が高島の活力(エンジン・engine)になります。大阪に暮らしたままでも構いません。高島と「縁」と「ゆかり」をもつ高島ファンの人たちを「高島縁人」と呼んでいます。

観光

高島に縁を
もつ人たち

移住

高島縁人登録者にはうれしい特典があります。

Kick-off event
キックオフイベント
はこんな内容

高島はこんな魅力にあふれています

高島縁人の皆さんの
活動や暮らしをお伝えします

あなたの高島との「縁」を
思い浮かべてみましょう

ゲスト・参加者



池永 寛明さん

大阪ガス エネルギー・文化研究所 所長



永松 信一さん

レストランテ ロアジ高島 シェフ



高島ブランド発信応援隊の皆さま

高島の素晴らしさを大阪や東京に伝える人たち

※裏面も参照ください

参加申し込み

先着順
12/3(月)まで

参加定員60名

高島市役所
総合戦略課
担当者:北條、加藤



0740-25-8101



senryaku@city.takashima.lg.jp



0740-25-8114

本イベントのお問い合わせ



このQRコードから
参加申し込みできます

①氏名(ふりがな) ②住所 ③所属(任意) ④電話 ⑤メールアドレス を上記まで、FAXもしくはメールにてお申し込み願います。

主催:高島市 後援:大阪ガス エネルギー・文化研究所 運営:有限会社とーく

ゲスト紹介

高島市との二地域居住者



池永 寛明さん

大阪ガス エネルギー・文化研究所 所長

1959年大阪市生まれ。1982年大阪ガス株式会社入社。人事、マーケティング、営業、企画を担務後、日本ガス協会企画部長として東京に単身赴任時に東日本大震災を経験。大阪ガスに帰社後、エネルギー営業部長、近畿圏部長を経て、現在エネルギー・文化研究所 所長として、中長期社会想定、都市戦略、食文化、地域文化経済循環などの研究をおこなう。10年前、「定年退職して年齢を重ねてのんびり夫婦二人でセカンドハウスをもつよりも、子どもたちといれる若い時に最高に美しい風景のなかで家族とすごしたい」との妻の言葉に、高島市深清水にログハウスを建てて二地域生活をして11年。湖上の竹生島を見ながら永松シェフのパンを食べる最高の時間を過ごす週末高島居住者。

高島市内で開業



永松 信一さん

レストラン ロアジ高島 シェフ

1962年、福岡県生まれ。東京のレストランで修業後、1986年にイタリアに渡り、フィレンツェで大学に籍を置きながら数店舗のレストランで働く。帰国後、東京のレストランなどにも勤めた後、1995年、奈良県吉野村で「レストラン ロアジ」を正式に開業。2015年、琵琶湖の幸や新鮮な野菜にひかれて高島市新旭町饗庭でパン店「パネ クラシコ イタリアーノ」を開業した。国産小麦と地元の水を使い、バターや牛乳は入れず、全粒粉を混ぜ、麦の味がよく分かるパンを手づくりする。昨年春には「レストラン ロアジ高島」を開業した。レストランは客との関係を大切に、一日一組限定で完全予約制。

参加者紹介

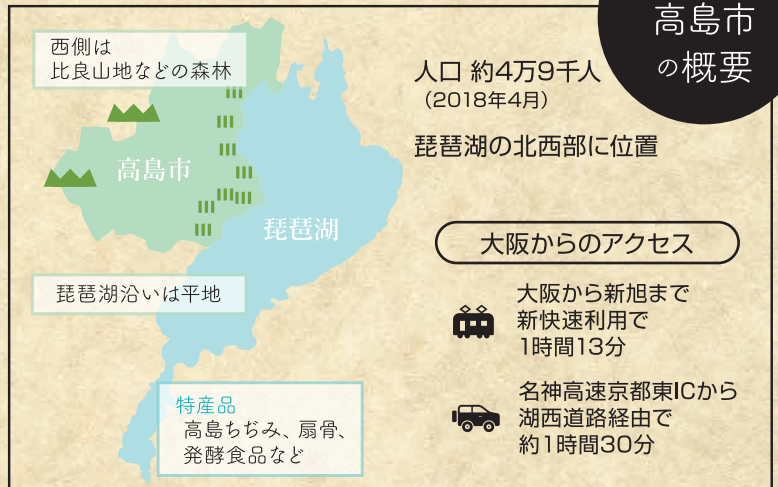


高島ブランド発信応援隊の皆さま

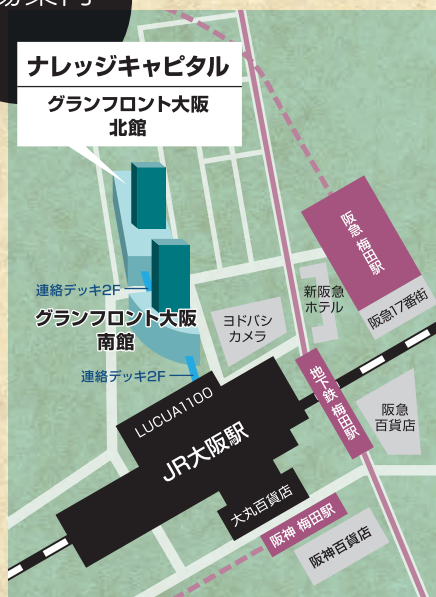
高島の素晴らしい大阪や東京に伝える人たち

高島市では「びわ湖高島ブランド戦略推進事業」として、本市の多様な地域資源のブランド化を行い、本市の魅力を市外在住者に効果的に発信することを目的として、「高島ブランド発信応援隊」を立ち上げるようになりました。主な役割は、「高島縁人の発掘と登録呼びかけ」「高島ブランドのPRイベントの開催支援」などです。

滋賀県高島市の概要



会場案内



グランフロント大阪北館 ナレッジサロン プレゼンテーション・ラウンジ

主催者が受付にてご案内します

会場

住所 大阪市北区大深町3-1

会場に関するお問い合わせ

☎ 06-6372-6438 (ナレッジサロン受付)